



平成24年2月号(隔月発行)

札幌司法書士会 会長 林 和宏 編集担当責任者 番井 菊世 <http://www.sihosyosi.or.jp/>
〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番地 電話 011-281-3505 FAX 011-261-0115

きりちゃんが行く!

石狩市へ



インタビュアー 番井 菊世

平成24年1月19日13時半～
場所 石狩市役所ロビー内の相談室

地方自治体による消費生活相談は、相談業務を地元の消費者協会などに委託をして運営しているケースが多く、石狩市も相談業務の委託をうけている石狩市消費者協会の相談員さんが交代で役所の相談窓口を担当されています。

そこで、石狩消費者協会の理事で、石狩市の消費生活相談及び行政相談の業務を行っている、「砂子タケ子」さんにお話を伺って来ました。

石狩市役所1階ロビー内に設置されている相談室に入ると、壁一面に、様々な機関のパンフレットや、法改正のポスターが所狭しと貼られておりました。

「相談を適切な機関につなげることも重要な仕事です」と砂子さん。

砂子さんは、消費生活相談員歴18年のベテランさんです。当日は行政相談の日であり、行政相談のお話も色々お伺いしてきたのですが、今回は消費者相談に焦点を当ててご紹介したいと思います。

まず、近年の消費生活相談の傾向に関する感想をお伺いしました。

様々な機関のもつ様々な役割。

分かりやすいものを除けば、その具体的な内容が知られていないことも多いです。

情報交換を行い、お互いを知ることでこれまで気がつかなかった連携が生まれるかもしれません。

「**そういえば、あのときあの人があんなことを**」

それがよりよい市民サービスにつながる可能性を探しに、石狩市の「消費生活相談センター」で消費生活相談員さん、「茨戸病院」の医療ソーシャルワーカーさんにお話を伺いに行きました!

最近では、**高齢のために判断力低下に伴う契約トラブル、訪問販売で割賦販売法改正の網をくぐる自社割賦による契約トラブルなどがある**そうです。

不景気なので、借金の相談、借金を申し込んで来た人に、保証料名目でお金をだまし取る保証金詐欺も依然として多いとのこと、振り込め詐欺もまだまだ続いているようです。また、石狩市は雪が多いせいか、雪が降ると訪問販売に関する相談は減るらしく地域性を感じました。

相談員として困ることは、女性相談員ばかりなので、男性を出せといわれることがあるそうです。

次に、消費者問題は関係の法改正や、新たな法律の施行などが頻繁で、相談ですぐに答えられないこともときどきあり、調べて折り返しかけることも。どのような相談が来るかわからないので、**常に勉強**だとおっしゃっておりました。そして、消費者協会内の若い人材不足もあるとのこと。こうした活動はボランティア部分も強く、子育てなどにお金のかかる若い方の参入はなかなか難しいようです。


司法書士の印象をお伺いしました。成年後見などについて期待して下さっておりました。石狩市は司法書士が数名開業しているので、スムーズな地域連携が出来るとうれしいです。

砂子さん、ありがとうございました!




平成24年1月26日 石狩市にある
「医療法人社団 恵愛会 茨戸病院」で
医療ソーシャルワーカー（以下、MSW）をされて
いる 西倉夏美さん にお話を伺ってきました。
インタビュアー 千貝 愛 番井 菊世

 : MSWのお仕事について教えてください。


 : 茨戸病院は病床数173床、MSWは2名いて、
患者さんの入退院の調整、居宅介護支援事業所
との連絡調整、患者さんやご家族からの各種相
談対応支援などを行っています。

 : どんなご相談が多いのですか？


 : ご家族の問題が多いですね。ご家族が遠方にい
て直接支援ができないとか、元々独居生活で身
寄りがないとか。


ほかにはお金の問題です。入院したくても支払
うお金が無いとか、患者さんはお金の管理がで
きなくなっているのに、ご家族の中にも管理す
る人がいないとか。経済的虐待のようなケース
もあります。

 : どのようにして問題を解決するのですか？

 : ご家族の問題の場合は、関係性の問題につい
ては解決が難しい場合も多いのですが、少しま
でも患者さんとご家族が安心して生活ができるよ
うに、環境整備や他関係機関と連携を図り、問題
解決に努めています。


お金の問題の場合は、石狩市役所さんや包括支
援センターさんと連携して問題を解決すること
が多いです。

 : 具体的にはどのように連携なさっているの
でしょうか？


 : 生活保護の申請支援や各種減額申請の提案など
のほか、生活保護受給中の方が入院して保護費
を受け取ることが難しい場合は、市役所の職員
さんに保護費を患者さんの元に持ってきてもら
ったりすることもあります。


また、成年後見制度利用の申し立てを包括支援
センターさんに調整してもらったりすること
もあります。


 : 司法書士が西倉さんのお仕事に関わっているこ
ともありますか？


 : 石狩市内の司法書士さんに患者さんの問題につ
いて相談をしてもらったりしています。また、
患者さんの成年後見人である司法書士さんと話
をすることもあります。

 : 成年後見制度を利用している方は多いのでしょ
うか？

 : 多くはありませんが、たまにいらっしゃいます
ね。茨戸病院には一般病床と療養病床があり、
療養病床に長期入院されている高齢者の患者さ
んの中には、認知症を発症されている方もいら
っしゃいます。

 : 療養病床はどこの病院も満員だというお話を
聞いたことがあります。

 : 療養病床は医療型と介護型に分類されていて、
茨戸病院では173床中56床が医療型、5
7床が介護型の療養病床です。介護病床はい
つも満員状態ですので、一般病床や医療病床
のベッドを調整して一人でも多くの患者さん
を受け入れられるように努力しています。患
者さんもお家族も通い慣れた病院に入院でき
れば一番安心ですから。

 : 私の知り合いの石狩市民の方も、茨戸病院さ
んで最期を迎えたいって言っていました。

地域に根ざした病院なんですね。

西倉さん、ありがとうございました！



お知らせ

司法書士会からの



● 相続登記はお済みですか？「相続登記無料訪問相
談」を下記の期間開催します。司法書士がご自宅にお
伺いして、相続登記に関する無料相談を行います。

(※登記業務については、内容に応じて費用がかかります)

実施期間 平成24年2月1日～3月31日

予約専用電話 011-522-5936

予約受付時間 平日 9:00～17:00

● 女性司法書士による女性のための電話無料相談
「なのはな相談センター」
女性司法書士の事務所に繋がります。

011-522-5625

月・水・金 12:00～15:00

火・木 16:00～19:00

編集後記

今年の冬は著しく寒く、風邪やインフルエンザが
流行りました。皆様は大丈夫でしたでしょうか？

ところで、私は「生まれてこの方一度もインフル
エンザにかかったことがない」のです。あ、そうい
えば胃かいようにかかって勝手に治っていたこと
がありました。まさかインフルエンザも感染しても
自覚症状なく勝手に治っていたとしたら・・・

社会に迷惑この上ないですね。